

## テーマ：かたち

### 大型マグネットソフトブロックをたのしむ。

#### 活動内容

大きなマグネットソフトブロックを使い、自由な発想で形作りをして楽しんでいく。  
横に並べたり、高く積んだりする中で子どもたちがイメージし、  
口にした言葉を保育者がしっかりと拾い、その発想をより広げられるようにしていく。



#### 子どもの姿からの気づき

- 保育者がイメージを口にしながらあそぶと、「おうち」「お風呂」「テーブル！」など子どもたちから次々とイメージがわき出てきてあそびが広がる姿がありました。
- 一本長く繋げてみて、それを道路に見立てて車を走らせて楽しむ姿がありました。
- 作ったものからごっこあそびを展開させていく姿が多く見られました。

#### 振り返り（次回のテーマ、どんな環境設定をするか）

- クリエイティブキューブは、マグネットでくっつくので作った形が崩れにくくあそびやすい様子でありました。
- 次々に子どもたち発言でイメージが広がっていき、楽しそうに形を作っていく姿がありました。  
ソファ、テーブルなどを作り、ごっこあそびが発展していきました。

## テーマ：かたち

### 大型ブロックをたのしむ。

#### 活動内容

大きなソフトブロックを使い、自由な発想で形作りをして楽しんでいく。  
横に並べたり、高く積んだりする中で子どもたちがイメージし、  
口にした言葉を保育者がしっかりと拾い、その発想をより広げられるようにしていく。

#### 子どもの姿からの気づき

- 保育者がイメージを口にしながらあそぶと、「じゃあ、〇〇はお風呂つくろー」「テーブル！」など子どもたちから次々とイメージがわき出てきてあそびが広がる姿がありました。
- 「バイク」「自転車」など子どもたち発信で新たなイメージが広がり、「しゅっぱーつ」と楽しむ姿もありました。
- 三角のブロックをうまく積み上げて坂道を完成させ、その上で車を走らせて楽しむ姿もありました。
- 別のあそびスペースも充実させたことで、ソフトブロックあそびを少人数で楽しむことができ、手にできるブロック数も多くあそびが広がりやすかったです。
- 作ったものからごっこあそびを展開させていく姿が多く見られました。

#### 振り返り（次回のテーマ、どんな環境設定をするか）

- 最初は保育者からさりげなく「おうちつくろー」とイメージを伝えてみてスタートしましたが、そこから子どもたちの発想であそびが広がり、思い思いにたのしんでいました。
- ベッド、乗り物、家、お風呂など、いろいろなイメージで自分たちで作りあげ、長時間楽しむ姿もありました。
- おうちやテーブルを作り、そこにおままごとを持ってきてあそぶ姿もあり、子どもたちの自由な発想を見守ることができました。



## テーマ：かたち

### バイキングトイズをたのしむ。

#### 活動内容

自由に組み立てられる道路であそび、自由な発想で街作りをして楽しんでいく。  
長い道を作ったり、曲道を作ったりし保育者と一緒に楽しみ、  
発想をより広げられるようにしていく。



#### 子どもの姿からの気づき

- つなげることが難しくて「できない」と伝えてくる子どももいましたが、ゆっくりとやり方を伝えると少しずつ理解し、できるようになる子どもも多かったです。自分で繋げることができるようになると嬉しそうに次々つけていき、楽しんでいました。
- 作った道路の脇に、レゴブロックの人形を並べてごっこあそびを展開させていく姿が多く見られました。

#### 振り返り（次回のテーマ、どんな環境設定をするか）

- つなげることが難しかった子どももいたが、保育者と一緒につなげると嬉しそうにしていました。ブロックで駅を作って人形を待たせ、「バスでーす」と言ったりなど、次々に子どもたち発信でイメージが広がっていき、楽しそうにあそぶ姿がありました。
- 井形ブロック、その他ブロックなども提供し、あそびがより広がるようにさりげなく提案していきたいです。

## テーマ：かたち

活動 ピースの少ないパズルから楽しみ、発達に合った難易度のパズルにも挑戦していく。

### 活動内容

- ・台紙の中の形とピースの形が合うことに気づき、合わせてみようとする
- ・難しいところは保育者に手伝ってもらったりしながら、完成させて達成感を味わう。
- ・型はめからスタートさせていき、同じ形のところに同じ型を合わせていく楽しさを感じていく。
- ・好きな絵柄をえらび、ピースを合わせていくと絵柄が完成する楽しさも体験する。
- ・落ち着いた環境の中で机上あそびを楽しみ、集中力を育む。



### 子どもの姿からの気づき

- ・最初は簡単な型はめからスタートしていき、個々のレベルに合わせて難易度を少しずつ上げていきました。
- ・簡単なものでも、絵柄が可愛かったりするととても楽しそうに取り組み、形が同じところに器用にはめて楽しんでいました。
- ・ピースが多く難しいパズルは、最初は「できな～い」と言って困っている姿がありましたが、保育者が一緒に取り組む中で「あれ？これとここ、おなじかたちじゃない？」「ここと、ここの絵が、つながりそうじゃない？」などと声をかけると、うまくはめることができるようになっていました。「じゃあこれはどこだろう！？」と、次々に意欲を出して取り組んでいく姿も見られました。

### 振り返り（次回のテーマ、どんな環境設定をするか）

- ・台紙の形の中から、手に持ったピースと同じ形を探す、というパズルの進め方を知り、楽しんで取り組む子どもが多くなりました。
- ・繰り返し取り組むことで完成までの時間も短くなっていき、自分だけの力で完成させられた子どももいて、達成感に満ち溢れた表情をしていました。
- ・型はめの☆の形のピースは、上下が合わないとうまくはまらず、大人でもクルクル回転させながらはまる場所を探さないと難しいピースです。子どもたちは最初、同じように見える型のところにカブくではめようとする姿がありましたが、「クルクルしてみようか」「よく見ると、☆の形がすこし曲がっているよ」と声をかけると、無理やり入れても入らないと気づくことができクルクル回してはまる場所を探し当てることができていました。
- ・今後も、回数を重ねるごとに少しずつ難しいパズルにもチャレンジしていきたいと思っています。

## テーマ：かたち

活動 月齢の高い子どもを中心に、難易度のパズルに挑戦していく。

### 活動内容

- ・見本の絵柄を見比べながら、完成に向かって取り組んでみる。
- ・台紙の中の形とピースの形が合うところを探し当て、合わせてみる。
- ・難しいところは保育者に手伝ってもらったりしながら、完成させて達成感を味わう。
- ・落ち着いた環境の中で机上あそびを楽しみ、集中力を育む。



### 子どもの姿からの気づき

- ・完成まで熱心に取り組み、できないところは保育者に聞きながら、一緒に合う形を探して楽しむことができていました。
- ・難しいパズルだったが、台紙の形とピースの形を見比べながら、じっくりと時間をかけて取り組み完成させることができている嬉しそうに見せてくる姿がありました。
- ・少人数の環境を用意したことで、落ち着いて取り組み、最後まで集中して楽しむことができていました。

### 振り返り（次回のテーマ、どんな環境設定をするか）

- ・台紙の形の中から、手に持ったピースと同じ形を探しながら、楽しんで取り組むことができていました。
- ・難しいパズルを、じっくり時間をかけて完成させることができ達成感に満ち溢れた表情をしていました。
- ・子どもたちの好きなキャラクターの絵柄だったので、「完成させたい！」という意欲を引き出すことができたのでよかったです。
- ・今後も、回数を重ねるごとに別の種類の難しいパズルにもチャレンジしていきたいと思っています。